

総合防災訓練行われる

令和7年度根室市総合防災訓練が9月2日、琴平町1丁目北地区岸壁、根室海上保安部付近で行われました。根室市防災会議の主催。



この訓練は「今後起こりうる地震・津波災害を想定し、災害発生時における関係機関の迅速な初動体制の構築、また各種2次災害に対処するため、根室市地域防災計画に基づく通信・避難・消火・救助等の訓練の実施、各関係機関との緊密な連携の強化や、総合的な防災活動の効率的な実施並びに広く防災思想の普及を図ることを目的」（実施要項より抜粋）とするものです。

訓練はマグニチュード8超の巨大地震で震度6弱、大津波警報を想定。左写真は中高層建物救出救助訓練の様子。高所作業中、地震により損壊した落下物に接触し、宙ぶらり状態となった要救助者を救出した後、救急者へ引き継ぐ訓練です。

主な訓練は、中高層建物救出救助訓練のほか、

- 情報伝達訓練Ⅱ大津波警報により住民周知及び関係機関へ情報伝達を実施

- 津波対策訓練Ⅱ花咲港防潮扉閉鎖

- 倒壊家屋救出救助訓練Ⅱ①陸上自衛隊により倒壊家屋を発見、②倒壊家屋内に閉じ込められた要救助者を発見、③倒壊家屋に要救助者2名（軽傷者1名、重傷者1名）、④航空自衛隊が軽傷者を救出し搬送、⑤北海道警察釧路方面警備隊が重傷者を救出・搬送、⑥救急隊が搬送、⑦警察ヘリにてつり上げ搬送

- 海面漂流者救助訓練Ⅱ①港内の海面に要救助者1名が漂流しているとの情報により、消防救助隊が出動（救急車含む3台・11名を予定）、②水難隊員2名が岸壁からエントリーし要救助者（ダム1人形）まで泳いでいき、確保する、③岸壁からゴムボート（1名）で要救助者のもとへ移動。水難隊員とともに用手でボートへ引き揚げ岸壁まで移

動する、④陸上隊員及び水難隊員が協力し、要救助者を岸壁上まで救出し、救急車へ収容、⑤救急車で医療機関まで搬送する

このほかに、初期消火訓練、連携消火訓練などが行われました。

また、会場内では、海水等を汲み上げ真水に濾過し飲料水を生成できる造水期の展示（航空自衛隊）、衛星移動基地局車展示（NTTドコモ）、電気自動車給電実演（北海道電力）、煙体験ハウス展示（消防本部）等々の展示のほか、市とLPガス協会根室支部の協定及び自衛隊の災害派遣要請による炊き出し訓練（カレーライス）も行われました。

根室市では、巨大地震、大津波が発生する確率が非常に高くなっています。常に防災の意識を高く持ち、家具の固定、非常食や水の確保、家族の連絡方法などを確認しておく必要があります。また、議員団として、市の防災減災対策を厳しくチェックしてまいります。

新しい議会での党議員団の役割分担等について

市議会議員選挙が終わり、日本共産党は引き続き2議席を確保しました。4年間よろしく願います。

新しい議会での役割分担等についてお知らせします。

会派名は日本共産党根室市議会議員団とします。

団長Ⅱ鈴木一彦
幹事長Ⅱ橋本竜一

委員配置について

- 総務経済常任委員会
橋本竜一

- 文教厚生常任委員会
鈴木一彦

- 議会運営委員会
鈴木一彦

その他の委員配置について（予定）

- 北方領土・水産対策特別委員会
鈴木一彦

- ICT推進検討委員会
橋本竜一

- 広報委員会
鈴木一彦